

機械工学委員会 機械工学の将来展望分科会(第 25 期、第 3 回)議事録

日時 令和3年 11 月 4 日(水) 16:00～18:00

会場 オンライン会議

出席者 大島まり、須藤雅子、菱田公一、光石衛、吉村忍、伊藤宏幸、大竹尚登、大野恵美、川田宏之、岸本喜久雄、北村隆行、佐々木直哉、佐田豊、塩見淳一郎、高木周、高松洋、武仲能子、松本健郎、山西陽子 (19 名、敬称略)

欠席者 なし

配布資料

資料 25-3-1 議事次第

資料 25-3-2 機械工学の将来展望分科会(第 25 期・第 2 回)議事録

資料 25-3-3 (依頼)機械工学が貢献する重点分野

資料 25-3-4 機械工学が貢献するカーボンニュートラルにおける重点分野(アンケート結果)

参考資料 25-3-1 カーボンニュートラル連絡会議資料

参考資料 25-3-2 機械工学の将来展望(案)

議 題

1. 前回議事録の確認

- ・ 第 2 回分科会(令和 3 年 8 月 4 日開催)の議事録を確認した(資料 25-3-2)。

2. 話題提供

- ・ 塩見淳一郎委員より、「データ科学・理論計算・先端計測がもたらす電気化学材料開発の新パラダイム」と題して話題提供があった。

3. 意見交換

- ・ 須藤委員からカーボンニュートラル連絡会議(9 月 16 日)の報告がなされ、引き続き吉村委員から連絡会議運営 WG での議論の紹介があった(参考資料 25-3-1)。
- ・ 機械工学が貢献するカーボンニュートラルにおける重点分野に関して、第 3 回分科会に先立って委員に対して行ったアンケートの結果について大野委員より報告があった(資料 25-3-3、資料 25-3-4)。
- ・ 上記の話題提供と報告に基づき、これからの機械工学のあり方について本分科会でどのように議論をまとめていくかについて意見交換を行った。

以上